

東京外国語大学講演会

「日本語の会話授業のデザインと実践」

講演概要：日本語の会話授業を行う際に必要となる授業デザインと授業実践について紹介し、今後の実践の広がりについてディスカッションします。

1. 趣旨説明 新刊本『日本語の会話授業のデザインと実践－基礎から発展へ－』3Aの紹介

中井陽子：司会
(東京外国語大学)

会話授業のデザインを行う際に必要となる概念

- ・会話・会話能力とは
- ・会話データ分析の活用
- ・教師と学習者による「研究と実践の連携」の重要性

プロフィール：早稲田大学大学院日本語教育研究科にて博士号取得

著書に『インターアクション能力を育てる日本語の会話教育』ひつじ書房、
共著に『文献・インタビュー調査から学ぶ会話データ分析の広がり軌跡－研究から実践まで－』ナカニシヤ出版、『会話データ分析の実際－身近な会話を分析してみる－』ナカニシヤ出版、『エピソードとタスクから描く私のキャリアプラン』凡人社 など

2. 会話授業のデザインと実践の紹介

鎌田 修
(南山大学)

OPIとプロフィシェンシーの観点からみる会話と会話教育

- ・会話能力の測定
- ・外国語教授法における会話能力評価法の位置づけ
- ・ロールプレイ

プロフィール：マサチューセッツ大学にて博士号取得

著書に『日本語の引用』ひつじ書房、『日本語教授法ワークショップ（ビデオ付き）』凡人社、『生きた素材による中級から上級への日本語』ジャパントイムズ、『OPIによる会話能力の評価』、『日本語プロフィシェンシー研究の広がり』ひつじ書房など

寅丸 真澄
(早稲田大学)

話し合いの教室活動

プロフィール：早稲田大学大学院日本語教育研究科にて博士号取得

著書に『学習者の自己形成・自己実現を支援する日本語教育』(2017)ココ出版など

相場いぶき
(東京外国語大学)

問題解決型プロジェクトの教室活動

プロフィール：国際教養大学専門職大学院にて修士号取得

共著に『タスクベースで学ぶ日本語 中級1・2・3』スリーエーネットワーク

大場 美和子
(昭和女子大学)

外国人介護人材への会話教育

プロフィール：千葉大学大学院人文社会科学研究所にて博士号取得

著書に『接触場面における三者会話の研究』(2012)ひつじ書房など

3. グループディスカッション

2024年2月2日（金）15:00-18:00 東京外国語大学 講義棟1階115教室(参加自由)

Zoom参加の場合は、以下のGoogleフォームから申し込んでください(1月31日締切)

※配布資料は、当日会場でQRコードDL、またはZoomチャットで配布予定。



主催：東京外国語大学大学院国際日本学研究院
お問合せ：TUFS_lecture_nakai@tufs.ac.jp
アクセス <http://www.tufs.ac.jp/abouttufs/contactus/access.html>

Googleフォーム

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfJQUAPC3CwfgBZTkBs1mei3_Rmhe_a9dDuii8vVW-n8NBY1Q/viewform?usp=sf_link



研究助成金：

・東京外国語大学2023年(令和5年)度競争的経費(国際日本学)「日本語話者の自己実現と社会参加を支える会話教育の再考」
・科研費基盤(C)「会話データによるインターアクションの問題分析と運用能力育成のための教材開発」(23K00604)代表者：中井陽子